

## 臨床研究「前立腺がん陽子線治療におけるハイドロゲル直腸周囲スペーサー留置の有効性及び安全性の遡及的研究」について

筑波大学附属病院放射線腫瘍科では、標題の臨床研究を実施しております。  
本研究の概要は以下のとおりです。

### ① 研究の目的

当院の前立腺がん陽子線治療におけるハイドロゲル直腸周囲スペーサー（SpaceOAR）留置の有効性及び安全性に関して遡及的に検討することを目的とします。

### ② 研究対象者

SpaceOAR 症例：2019年8月から2022年7月までにSpaceOARを留置して陽子線治療を行った前立腺がん症例が今回の研究の対象となります。

### ③ 研究期間

研究機関の長による研究実施許可後 ～ 2023年12月31日まで。

### ④ 研究の方法

自らの機関において保有する既存の情報のみを用いた当院単独の観察研究です。

### ⑤ 試料・情報の項目

診療記録、医療画像データ、線量分布のデータを使用します。

### ⑥ 試料・情報の第三者への提供について

なし。

### ⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学医学医療系 放射線腫瘍学 教授 櫻井英幸

### ⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

### ⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院 放射線腫瘍科

〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

電話番号（緊急連絡先）： 029-853-7100（平日：8:30-17:15）